

驚異の快適性と低ランニングコスト



ホームライト

光熱費保証住宅

3/11 土

諏訪市城南

断熱 平成25年省エネ基準北海道地域(地域区分1)対応

Q値=1.380 UA値=0.36

耐震性能 耐震等級Ⅲ(損傷の基準)に対し 1.26倍

▲0.5万円~2.5万円

年間CO2排出 360kg~850kg-CO2/年以下

特長

■ダクトレスセントラルヒーティング+床下ACによる温床工法

■重厚感あふれるタイル仕様の外壁

■更なる安心 制震ダンパーMIRAIを壁体内に設置

■存在感抜群の大きなポーチ柱

■ポーチ上の広々としたバルコニー

■小上がりのタタミコーナーで特別な時間を

■大きな窓と吹き抜けで更に開放的な空間を演出する階段回り

■各所に大充実の収納 2Fには広々WIC

■オリジナルHRシェード、LIXILスタイルシェード、オリジナル冷温庫

完成見学会

各会場 am10:00~pm5:00



太陽光発電 4.80kW 搭載



1F:20.04坪 2F:19.36坪 パルコニー:1.75坪 計41.15坪



※1 光熱費保証額 入居時から3年間、保証額以上光熱費がかかる場合は、超えた額をホームライト社が負担
※2 CO2排出量は、CO2排出係数=0.486を使用

現地案内図



担当者からのご案内



3月11日に見学会にお借りする物件は、断熱仕様が平成25年基準北海道対応(旧I地域)仕様、綺麗な重厚感のあるホワイトのタイル張りの外観が特長的で、大きなポーチ柱が特段目をひきます。室内は鏡面調のホワイトの石目のフローリングと、濃いブラウンの建材を使用しモダンで引き締まった印象を与える内装となっております。広々とした吹き抜け部にはガラスブロックがあしらわれ、陽光に反射してキラキラと光りとても美しいです。素敵な外観、内観にプラスして本物件には更に住友工業ゴム株式会社の制震ダンパー< MIRAI >が壁体内に設置されております。弊社では自社基準として、耐震等級Ⅲ(損傷の基準)に対して約1.3倍の強度を保てるよう壁倍率を計算しているのですが、今回はそれに加え更なる安心をご提供できればと思い、ご提案をお施主様にした所ご快諾をいただき設置と相なりました。見えない所で安心・安全を。まだまだ寒さが続く3月にぜひ弊社の住宅の性能をご体感に足をお運びいただければと思います。 ホームライト株式会社 小川慶太

3/25土 26日

塩尻市宗賀

断熱 平成25年省エネ基準東北地域(地域区分3)対応

Q値=1.608 UA値=0.41

耐震性能 耐震等級Ⅲ(損傷の基準)に対し 1.53倍

年間光熱費予測 0.8万円~4.8万円

年間CO2排出 1,030kg~1,510kg-CO2/年以下

特長

■ダクトレスセントラルヒーティング+床下ACによる温床工法

■金属サイディングを貼り分けたスタイリッシュな外観

■建材に無垢パインフローリング、パイン羽目板を使用し、屋内壁はアクリルエマルションペイントを使用し塗装を施した暖かな内観

■光差し込む天窓

■2F勾配天井によってできる空間を有効活用 隠れ家的なロフトや収納スペースに

■ダイニングの上に大きく取られた吹き抜け

■災害時でも安心!カーバッテリー利用によるHRオリジナル非常用電源

■オリジナルHRシェード、HRオーニング、HRリヨース、

1F:16.03坪 2F:13.40坪
計29.30坪

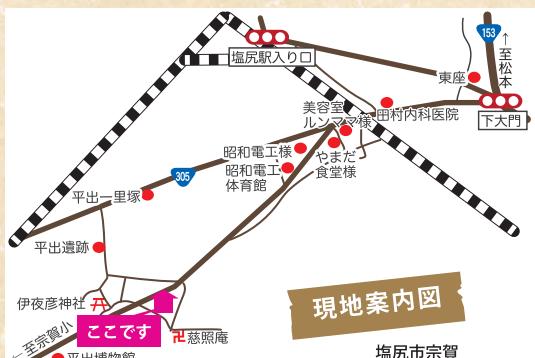


※1 光熱費保証額 入居時から3年間、保証額以上光熱費がかかる場合は、超えた額をホームライト社が負担
※2 CO2排出量は、CO2排出係数=0.486を使用

太陽光発電 4.08kW 搭載



現地案内図



担当者からのご案内



3月25日、26日の二日間見学会にお借りする物件は、断熱仕様が平成25年基準東北地域対応(旧II地域)仕様、メタリックな金属サイディングがスタイリッシュな印象を与える外観なのですが、屋内に入ると無垢パインを各所に使用した暖かく優しい雰囲気の物件です。屋内2Fの吹き抜け部にはクリアパネル仕様の吹き抜け用手摺を設置し、開放感も意匠性も抜群! 2Fでは勾配天井によって出来るスペースをベッド置き場にしたり、収納部にしたりと非常に遊び心のある間取りとなっています。また、足元を更に暖め、より過ごしやすいように床下にエアコンを設置致しました。(もちろん、なくとも暖かく過ごせますが住まい感にプラスアルファとして導入!)現在、床下エアコン導入物件の温湿度及び光熱費の実データを別物件で集計中です。どのような結果が出るか、本物件の見学会に間に合えばそのデータも会場にお持ちいたしますので、ぜひ弊社住宅の性能と住まい感をご体感にお出かけください。 ホームライト株式会社 小川慶太